



開館ガイドラインが

変更になりました

開館ガイドラインへ第八段階

一月十三日(金)より、夕鶴の里開館ガイドラインが変更になりました。「海外や緊急事態宣言発令中の地域に在住していない方」等の事項が撤廃されました。尚、ご入館の際は、引き続きマスクの着用・消毒・検温のご協力をお願い致します。受付にて来館者カードのご記入もお願い致します。



報 告 館 資 料 里 鶴 夕

令和5年2月10日

第 146号

発行 夕鶴の里

TEL 47-5800



第四回 昔のあそび開催

一月二十一日(土)に今年度最後の昔のあそび「折り紙でひな飾りを作ろう!」が開催されました。

新型コロナウイルス感染症防止対策として、当日は、消毒・検温とマスク着用を徹底して行われました。

最初に好きな模様様の折り紙を二枚選んで、めびな、おびなを折りました。次に顔になる部分を折り紙で折って、目と口をペンで書いて、お顔の出来上がり。

扇状のカラーボードに、バツクとなるラッピングシートを好きな形に切り貼りしてからおひな様を貼り付けました。

ちよつとしたスペースに、折り紙で作ったお花を貼ったりして、すごく華やかで、予想以上に上手に出来たので、職員もびっくりでした。おひなさまは、すごく簡単な折り方です。ボードに貼ったり、少し立体にすることで、ゴージャスなひな飾りになりました。皆さん、手際よくて約一時間位で制作していました。最後に、今回お手伝い頂きました、民話会ゆうづるの安部晶子さんから、お土産として、参加者の皆さんに折り紙で作った今年の干支の「兎の置き物」がプレゼントされました。参加された皆さんは、制作したおひな様とプレゼントの「兎の置き物」をいただいて、笑顔で帰られました。参加した皆様、ありがとうございました。



ようこそ!

団体様!!

一月二十二日(日)に、大江町から二十三名の団体が来館されました。

梨郷神社で参拝された後、夕鶴にお立ち寄りいただきました。夕鶴の里では、久々の団体様でした。

当日は時折 小雪が舞う寒い日でしたが、来館してすぐに民話の口演を聞いて、心が温かくなったようでした。口演が終わってもまだ聞いていたという雰囲気でしたが、バスの出発時間の関係で、資料館を足早に見学され、お帰りになりました。少しずつですが団体様の予約が入って来ております。



企画展

夕鶴のひな飾り展

開催中

二月一日(水)より企画展「夕鶴のひな飾り展」を開催しています。

この時期、三年目の開催ですが、大好評の企画展です。今年も三人の製作者の手によって作られたひな飾りを中心くまでお楽しみください。なお、今年も、結城豊太郎記念館の「ふるさとのひなまつり」も開催期間が同じです。是非、両館を往来して、展示を楽しんでみてはいかがでしょうか? 展示は五月七日(日)までです。



展示の見どころ

展示では、今年の干支ウサギのちりめん細工を多数展示しております。展示をよく見ると意外なところで見つけることができますので、是非探してみてください。



毎年大人気のウサギ

また、二月二十二日は猫と一緒に暮らせる幸せに感謝する猫の日だそうです。そのことにちなんで特別に猫のちりめん細工を制作していただきました。こちら是非ご覧ください。



『続おさいくもの』
(明治45年)より製作

啓翁桜

一月一日に、宮内漆山郵便局様より、啓翁桜をいただきました。

啓翁桜を見ると、春の訪れを感じます。本当にありがとうございます。



積雪観測ポール

設置

昨年の十二月上旬、積雪観測ポールを設置し、積雪量を毎日観測しております。その年によって降雪量が違いますので、建物を守る為には雪対策の指針となる重要なものです。

